

自主臨床研究

血液腫瘍・免疫グループ

小児リンパ芽球型リンパ腫stage I / II に対する 多施設共同後期第 II 相臨床試験（LLB-NHL03）

研究の対象

新たに診断された非ホジキンリンパ腫で新WHO分類1)の
(1) T-LBL（前駆T細胞性リンパ芽球型リンパ腫）
(2) B-LBL（前駆B細胞性リンパ芽球型リンパ腫）
と診断された症例のうち「表1. 小児NHLの病期分類」（「3.4.2. 病期分類
表」参照）のstage I / II に該当する症例。

研究目的・方法

我が国における小児リンパ芽球型リンパ腫の標準的治療法の確立を目指
し、修正 BFM 型多剤併用療法の有効性と安全性を評価する。

プライバシーの保護

登録患者の氏名は参加施設からデータセンター等に知らされることはな
い。

お問い合わせ先

大阪大学病院小児科
宮村能子